川西市職員管理システム評価基準(別紙2)

プレゼン、デモ並びに企画提案書による評価(200点)

項目	評価項目	評価観点	満点
システム導入の目的に対する貴社の提案方針 (10点)	経費抑制	様々な角度から費用負担の抑制が図られると判断できる提案が示されているか。	5
	行政内部事務の効率化	本市が抱える課題を理解したうえで、行政内部事務の効率化に向けた具体的な提案が示されているか。	5
システム導入における基本的な考え方 (20点)	システムの全体構成	適切な対象範囲を捉えたうえで、システムの全体像と構成が具体的に示されているか。	5
	納品物	納品を受ける物品が明示されているか。また、不足や疑義の生じるものがないか。	5
	稼働テスト	安全に本番稼働を迎えるためのテスト方法・スケジュールについて、具体的かつ実現性のある内容が記載されているか。	5
導入スケジュール (20点)	テスト環境の構築	新システム導入が円滑に進むよう、常時使用可能な適切なテスト環境が構築されるか。	5
	プロジェクト計画	全体スケジュールと各業務スケジュールが明確に記載されているか。	5
		本市との役割分担が明確であり、本市の業務繁忙期等を意識したスケジュールを策定しているか。	
	プロジェクト管理	職員負荷の軽減策、リスクを分散した実現可能な移行方法、業務特性を考慮した確実な移行計画について提案があるか。	5
確実なレビュー及び十分な稼働テストが行われ、確実な本稼働を迎えられることが期待できるか。			
進捗管理	進捗管理手法が具体的か。また、円滑なプロジェクト推進のために、具体的かつ実現性のある内容か。	5	
機器導入	機器セットアップや機器接続、動作確認について円滑に実施されるよう説明がされているか。	5	
提案システムについて (30点)	パッケージシステムの導入	パッケージシステムの標準仕様が本市の要求水準をどの程度満たしているか。	5
	EUC機能の操作性	EUC機能について、専門的な知識が不要であり、職員が使いやすいものであるか。	5
	バックアップ及びリストア	バックアップを行う仕組みについて、本市に有益かつ有効な提案がなされているか。また、データ復旧手順が確立しているか。	5
	ウイルス対策	適切なウイルス対策が行われるか。	5
	定年延長対応について	定年延長対応について、予定されているパッケージシステムの内容が本市の状況に適合するものであるか。また、経費は別途どの程度必要か。	5
	会計年度任用職員制度対応について	会計年度任用職員制度について、パッケージシステムの内容が本市の状況に適合するものであるか。	5
導入ハードウェアについて (20点)	システムのハードウェア要件	本市の定めるサービス提供時間において、災害等発生時を除き、運用が停止することのない構成となっているか。	5
	サーバ要件	サーバ要件について、電源・機器構成・スケジュール管理など本市が求める要件を満たしているか。	5
	クライアント及びプリンタ	①本市で稼働しているクライアント端末およびプリンタで特殊な専用ソフトウェアをインストールすることなく、利用が可能なシステムであるか。	5
		②保守等についてクライアント端末およびプリンタが別途必要となる場合、その経費がどの程度見込まれるか。	
保存・処理対象データ	事務運用を行う上で十分なデータを保存・処理できるシステムを提案しているか。	5	
データ移行 (15点)	データ移行全般	確実にデータ移行を実施するための具体的な手法が記載されているか。	5
		市側と事業者側の役割分担が明確に記載されているか。	5
データ抽出の容易化	別システムへのデータ移行時にデータ抽出が容易に行えるか。また別途費用を要しないか。	5	
操作研修・マニュアル (10点)	職員支援	本市職員が新システムを利用して円滑に事務が行えるように、わかりやすいマニュアルが作成されるか。	5
		本市職員が新システムを利用して円滑に事務が行えるように、実効性のある職員研修が予定されているか。	5
新システムの保守・運用 (25点)	ソフトウェア保守	ソフトウェア保守の内容が十分に記載されているか。	5
		ソフトウェア保守・セキュリティパッチ・バージョンアップの対応について、本市にとって有益な提案がなされているか。また、対応する技術者に十分なスキルがあるか。	
	障害発生時の対応	障害発生における「是正処置」「予防処置」について、有効な処置が示されているか。	5
		障害検知後、翌開庁日中に初期対応が行える体制となっているか。	
	業務パッケージソフトウェア保守	機能強化に係る対応方針が明確に示されているか。	5
本市の要望がパッケージシステムに反映される仕組みがあるか。		5	
運用	システムの運用時間やヘルプデスクの設置について、本市に有益な提案がなされているか。	5	

個人情報保護に関する 遵守事項 (5点)	個人情報保護に関する 遵守事項	個人情報の取り扱いに関して、事故等が生じない具体的な対策が示されているか。	5
将来性・拡張性について (40点)	法改正に伴うシステム改 修の費用負担	新システム稼働後の法改正に伴うシステム改修については、基本的にパッケージシステムのバージョンアップで対応可能なシステムであるか。 有償となるシステム改修については、その定義が具体的に明記されているか。	5 5
	カスタマイズ	新システムで対応できない項目について、カスタマイズ又はパッケージシステムのバージョンアップとして対応可能なか。 カスタマイズを行う場合、今後への影響範囲が最小限となる機能等を有する提案がなされるか。	5 5
	バージョンアップ	システム運用期間中、本市と協議の上、システムの効率化・事務の改善等を図るため、パッケージシステムのバージョンアップが行われるか。また、この場合の経費が示されているか。	5
	クライアント端末のOS バージョンアップ対応	運用期間中のクライアント端末のOSバージョンアップに対応できるか。	5
	AIを活用した業務改善	導入するシステムにおいて、AIを活用した業務改善が見込めるか。	5
	BPOを活用した業務改 善	導入するシステムに関連したBPOを活用した業務改善が見込めるか。	5
	災害対策 (5点)	災害対策	災害対策計画の策定がされているか。

デモ機等に対する評価(100点)

項目	評価項目	評価観点	満点
事業者概要 (30点)	提案内容の実現可能性	提案内容全体が実現可能なものであるか。	5
	会社概要、導入実績	①会社の規模、経営状況を総合的に判断し、将来にわたり安定して業務を行いうる経営基盤があるか。	5
		②本市と同規模(人口15万人以上)の受注に関して、豊富な実績を有しているか。	
	業務実施体制	安全に業務を遂行する体制がとられているか	5
		①パッケージ開発に携わったSEなど、提案パッケージを理解したSEの参画が見込めるか。 ②役割分担が明確に記述されており、かつ、十分な要員が確保されているか。	5
	プロジェクト責任者の設置	新システムに関し豊富な経験・知識・能力を有し、かつ、関連の事務・関係法令等についても精通しており、本書に定める内容を遅滞なく遂行できるプロジェクト責任者を設置しているか。	5
担当技術者の業務経 歴・保有資格等	①人事給与・庶務事務・人事評価関係業務に精通しているか。	5	
	②その他有益な資格を保有しているか。		
人事給与 システム (30点)	操作性	画面構成が見やすく、入力・登録にストレスを感じないか。	5
		はじめて使う職員にも配慮された処理メニューの検索や処理ガイダンスの機能が備わっているか。	
	給与計算	庶務事務システムで電子決裁された各種手当情報を、例月給与、期末勤労手当計算に反映する機能について、作業を完了するまで時間的ストレスを感じないか。	5
		給与計算に係る情報の入力が行え、支給処理まで複雑な手順を要しないか。	5
	人事異動	人事異動のシミュレーション機能の利便性が高いか。	5
	予算作成	次年度当初予算の作成が行えるか。	5
給与実態調査	給与実態調査の回答を簡単に作成できるか。	5	
庶務事務 システム (25点)	操作性	画面構成が見やすく、入力・登録にストレスを感じないか。	5
		はじめて使う職員にも配慮された処理メニューの検索や処理ガイダンスの機能が備わっているか。	
		申請に対しての承認・未承認の把握が直感的にできるか。	
		所属ごとの時間外勤務時間・年次休暇取得日数集計機能が備わっており、課員の勤務状況を適正かつ容易に確認できるか。	5
	電子決裁	手当に関する各種申請の電子決裁の申請・認定にストレスを感じないか。	5
	データ連携	人事給与システムとの人事異動情報等の連携を容易できるか。	5

人事評価システム (15点)	操作性	画面構成が見やすく、入力・登録にストレスを感じないか。	5
		はじめて使う職員にも配慮された処理メニューの検索や処理ガイダンスの機能が備わっているか。	
	目標管理	自身の目標、進捗、評価情報などを帳票として、適正かつ容易に出力できるか。	5
		業務の進捗状況が一目でわかり、操作にストレスを感じないか。	
	評価機能	部署ごとの評価の偏りを平準化することが容易にできるか。	5
		評価結果の分析・集計が容易にできるか。	

機能要件及び価格に対する評価

項目	評価項目	評価観点	満点
機能要件評価 (200点)	機能要件回答一覧に対する評価	$\{1 - (\text{獲得点数} / \text{総点数})\} \times 200$ 点	200
価格評価 (500点)	価格評価	(全提案業者のうち最低見積額/見積価格) $\times 500$ 点	500